

10月は3R推進月間!

3Rとはリデュース(Reduce)、リユース(Reuse)、リサイクル(Recycle)の頭文字をとったものです。 地球の環境を守るためにごみを減らそうという環境保護の取り組みです。

ごみを減らす(Reduce)



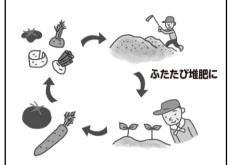
自分に見合ったふさわしい量を知り、 それをなるべく残さず食べるようにし ましょう。

くり返し使う・むだなく使う(Reuse)



食材をむだなく使いきったり、残りも のを別の料理にアレンジするなど、 工夫して食べきりましょう。

資源として再利用する(Recycle)



生ごみを再び堆肥にして畑で使ったり、 リサイクルできる資源ごみは分別して 出すようにしましょう。

地球を守れる!

この3つのRのほかにも「リフューズ(Refuse:余計なものを断る)」「リペ ア(Repair:修理する)」そして「リスペクト(Respect:物を大切にする)」の 「R」もあります。限られた資源を大切にしましょう。





「もったいない」ね、「食品ロス」

食べられるのに捨てられる「食品ロス」。日本の食品ロス量は523万トンとなっています。食べ残し、手つかずの食品、皮 のむき過ぎ等の家庭からの発生は約47パーセントもあるそうです。「もったいない」という言葉は、ものを大切にする気 持ちのあらわれです。食べ物をむだにしてはいけないと思うのも「もったいない」のひとつです。

10月10日は「目の愛護元一」

数字の10と10を横にすると眉と目の形になります。この形から、 10月10日が目の愛護デーになりました。ビタミンAやアントシアニ ンは、目によい働きがあります。

体内でビタミンAに変化する β -カロテン の豊富な人参・ほうれん草やアントシア ニンが含まれるブルーベリー・ぶどうな どをとるように心がけましょう。



当社のSDGsの取り組み

2023年11月より、自社工場などへ「カーボンニュートラル(C N)ガス」を導入し環境問題への取り組みを行っています。 カーボンニュートラルとは、排出される二酸化炭素などの温 室効果ガスをできるだけ減らし、減らしきれなかった分は植 林などによって吸収することで差し引きゼロにすることです。 当社では、カーボンニュートラル(CN)ガスの導入で、年間約 330トンの二酸化炭素削減が見込めます。



YASUDA Co., Ltd @a@p

೧೦

